

【面接及び口頭試問】

出題のねらい

面接では、筆記試験だけでは測定できない人間性や学習意欲、これまでの学習や取り組んだ活動の経験、コミュニケーション能力、さらに本学を志望した動機などを評価する。

口頭試問では、学部・学科における学習目的や基礎知識に関する質問を通じて、受験者の思考力、知識の応用力、学習意欲、表現力を総合的に評価し、入学後の学修適性を見極めることを目的とする。

評価方法

口頭試問は、試験官による口頭での質疑応答形式により実施する。これにより、受験者の人物像、志望動機、学問的基礎知識、論理的思考力を総合的に評価する。